



世界早産児デー写真展へのご協力をお願い

令和5年10月
神奈川県立こども医療センター

神奈川県とこども医療センターの共催による「世界早産児デー写真展」を開催することになりました。展示するための写真とメッセージを募集しています（先着10~20人程度。）。

■ 世界早産児デー写真展の概要

1 目的

母親の胎内にいた期間が37週未満の早産児とその保護者に寄り添い、その課題に対する意識を高めるための写真展を開催し、早産児や低出生体重児についての理解促進を図る。

2 開催期間と方法

神奈川県庁：11月16日（木）～24日（金）・県庁新庁舎2階入口スペースに掲示

こども医療センター：11月6日（月）～15日（水）・渡り廊下に掲示

ホームページ：11月上旬～11月末日

※ ポスター（県庁と県の出先機関、市町村、その他関係機関で掲示）と県庁ホームページで周知。

3 掲示内容

- 写真2枚（乳幼児期のもの+成長したあとのもの）※A3又はA4サイズでプリントアウトして展示。
- メッセージ

■ ご協力いただきたいこと

写真展に展示するための写真とメッセージをご提供ください(締切10/20)。

- ・ 写真は、「①乳幼児期のもの」と「②成長した写真」の2枚をお願いします。
※ 肌の露出が多い(おむつ1枚・沐浴中など)写真はお控えください。
- ・ メッセージの内容は自由ですが、早産児とその家族への関心が高まるもの、早産児のご家族が安心して子育てできることが感じられるものなど、世界早産児デーの目的にふさわしい内容にしてください（趣旨が変わらない範囲で修正等させていただく場合があります。）。
- ・ 情報は当センターと県庁のみで管理し、個人情報の取り扱いについては、十分に配慮します。

ご協力いただける方は、↓のQRコードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/bbHkcJvnaP>



①の最後のリンクから写真を転送し忘れた場合

①こちらのQRコードで情報入力

②こちらのQRコードで写真の転送

※1 「大山 有希夫さんからファイルを要求されています」と表示されます。病院職員ですので、ご安心ください。

※2 サインインを求められるなどうまく写真が転送できない場合、メールで送信してください。

世界早産児デー写真展専用メール：kcmc_wpd@kanagawa-pho.jp

(問い合わせ先：こども医療センター副事務局長 大山 有希夫)